

成績の評価とGPA

履修科目の成績は、定期試験の成績をはじめ、不定期の試験、提出物などを総合して評価する。評価の基準はS～Dの5段階とし、S～Cは合格、Dは不合格とする。

評価基準は、原則として下記のとおりであるが、科目間の成績評価基準の平準化や授業難易度の改善を目的として、下記の配分比率（分布基準）を成績評価のガイドラインとして設定する。

評 価	合 格				不 合 格
	S	A	B	C	D
基 準 点	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点以下
G P	4	3	2	1	0
分 布	10%程度	20%程度	40%程度	30%程度	—

※「S」は10%程度の配当を義務づけるものではない。

履修した科目の評価に応じて4点～0点までの得点（GP：Grade Point）をつけて各科目の単位数を掛けた合計を、履修登録した科目の単位数の合計で割った「GPA（Grade Point Average；1単位あたりの平均得点）」を算出し、適切な学習を進めていくための指標として参照する。

GPAは以下の式によって算出し、小数点第3位以下を切り捨てて小数点第2位まで表記する。

$$\text{GPA} = \frac{(\text{Sの単位数の合計}) \times 4 + (\text{Aの単位数の合計}) \times 3 + (\text{Bの単位数の合計}) \times 2 + (\text{Cの単位数の合計})}{(\text{履修登録した科目の単位数の合計})}$$

なお、本学以外で修得した単位についてはGPAの計算には含まない。